



2024年11月20日  
第81号

JR東労組   
*Yokohama*

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一  
編集 情宣 担当  
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

# 2024 原子力艦事故避難訓練



2024年11月16日(土)、千葉・東京・神奈川9条連の仲間が連帯して結成された「東京湾の原子炉から首都圏を守る会」主催の「2024原子力艦事故避難訓練」に参加してきました。

今年で11回目となるこの避難訓練は、東京湾を航行する原子力艦の危険性を訴えるために横須賀基地で原子力艦が事故を引き起こしたという想定で避難訓練とデモを行い、街ゆく人々にアピールするものです。

2011年東日本大震災で被災した福島第一原子力発電所の事故から13年。東京湾に**原発と同じもの**である原子力艦が航行していることは、あまり近隣住民には広まっていません。仮に事故が起きてしまった場合、東京湾周辺は大きな影響が懸念されます。しかし、**原子力艦の場合、原発と違い明確な避難計画などはないということが明らかになっています。**

今年の5月には米軍原子力空母「ロナルド・レーガン」が出港し、その交代としてまもなく、同じ米軍原子力空母の「ジョージ・ワシントン」が横須賀基地に入港します。防護服やマスク、雨合羽など身近なものを使って放射能からの被ばくを防ぎながら避難訓練を行い、横須賀の街で原子力艦の危険性を訴えてきました。



原発と同じ原子力艦の危険性について広めよう！